5 正 n 角形とその外接円を合わせた図形を F とする . F 上の点 P に対して , 始点と終点がともに P であるような , 図形 F の一筆がきの経路の数を N(P) で表す . 正 n 角形の頂点をひとつとって A とし , a=N(A) とおく . また正 n 角形の辺をひとつとってその中点を B とし , b=N(B) とおく . このとき a と b を求めよ .

注: 一筆がきとは,図形を,かき始めから終わりまで,筆を紙からはなさず,また同じ線上を通らずにかくことである.